

ASTRONOMY & TACO PRESENTS TOHO PROJECT FANBOOK



**Febrile
disease**

(仮)

**For
ADULT
ONLY**



熱病(Temporary)

■ Contents

- P05~ SeN : *Reizu Utsuho*
- P15~ SW : *Kawashiro Nitori*
- P24 eigetū

こんにちは。
1年ぶりのすうさんとの合同本です。

で、タイトルはいつもの『ひやし○○』ではなく今回は
真逆の意味で『熱病（仮）』みたいななんだか暖かい、心温まるハートフルな
イメージでタイトルをつけてみました。もちろん嘘です。
因みに現時点ではすうさんの原稿を
まるで見てないのでわからないですが、
僕のほうはかなりよくわからない
内容になってまし。

何がいけなかった
んだろうか。





やっぱりここだったのね
何をしているのかしら？

あらお空……
どこにも姿がないと
思ったら……



あ……お隣……

ごめん……
我慢できなくなって
だから……あ……



ちゃんとお隣を
探したんだよ……？
でも……居なかったから……

ふうん……、
じゃあ、お空はもう
私を着いてなくても
大丈夫なのかな……

うう……
お隣……そんなこと……

あははっ！
冗談だよ
そんな顔しないでよ
お空

私達、友達じゃない……
私がお空が
心配だっただけ

お隣……

私が親友の貴方を
放っておくなんて

そんなことするわけ
ないじゃない……ね？
そうでしょ？

はい、アーンして

うん……



いまよりちょっと前、
私は二人の神様の前に
ものすごい力をもらった。
よくわからないけど、
核融合がどーとか、
嬉しくて親友の
お隣にすぐに見せに行った。
その時はお隣も喜んでくれた。
すごく嬉しかった。
でも、いつからだったか
私は急になんだか
体が熱くなって
頭がぼーっとして……
どうしようもなくなって
だから、お隣に相談した。
そしたら
新しい力を得た反動がどーとか、
なんだかよくわかんないけど
大変だって。
そしてどうしようもなくなったら
薬を飲むように言われて……





あうッ……！
お隣……
そこ気持ちいいの

お隣の舌が
ザラザラしてて……んっ
すごく気持ちいい……
もっと……もっと……

ひあッ

……あんたねー
私は仕方なく付き合っ
やっつてんだからね……
気を使いなさいよ

だっつてえ……
私の胸、お隣に触られると
頭がポーンとして……んっ

全く……

でもまあ……そっか
私で感じてくれる
のか……

じゃ、もっとサービスして
あげなきゃねっ

んくうッ！

ひああああっ！
だめえっ！
それ強いのっ……！！

ビク

ガウ ガウ

あははっ
嬉しいんだねお空
かわいいなあ……

ひうっ！

おかしくなるっ！

仕方ないなあ
軽くイっちゃった？

だめって何が？
こんなにしてて何を
やめて欲しいの……？

ひあっ……！

いやよ……
だって私、今すっごく
楽しいんだもの

お……お燐……っ

それ……だめ……



あっ...お隣っ...!!
だめっ...だめえっ
くひあああっ!!

あ...あああっ!!
それっ...!!

ん

ちやう

びびく



ん...お隣...

...お空っ...んう...

んふう...んく...

ちや

びび

はあ……

ん……んふ……
お隣の舌……
気持ちいいよ……

お空……私も……
ん……もっとして……

はあ……

うん……大好きだよ

ねえ、お空……私、
お空が好きだよ……
お空は……
私の事好き？

そっか……

はあ……はあ……

はあ……

ねえ……お空

はあ

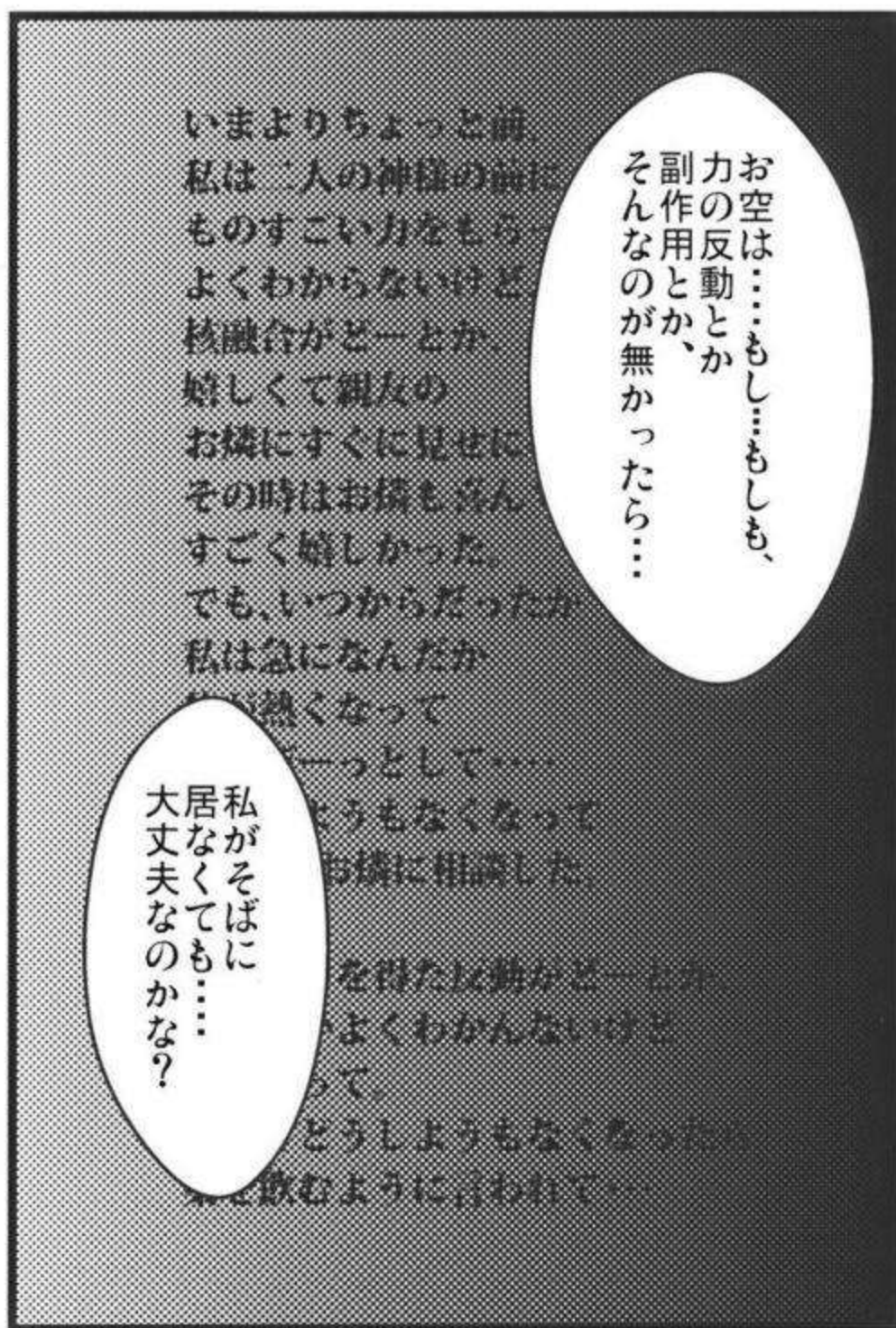
はあ



……そんなこと
よくわかんないよ

それがどうかしたの？
お燐……

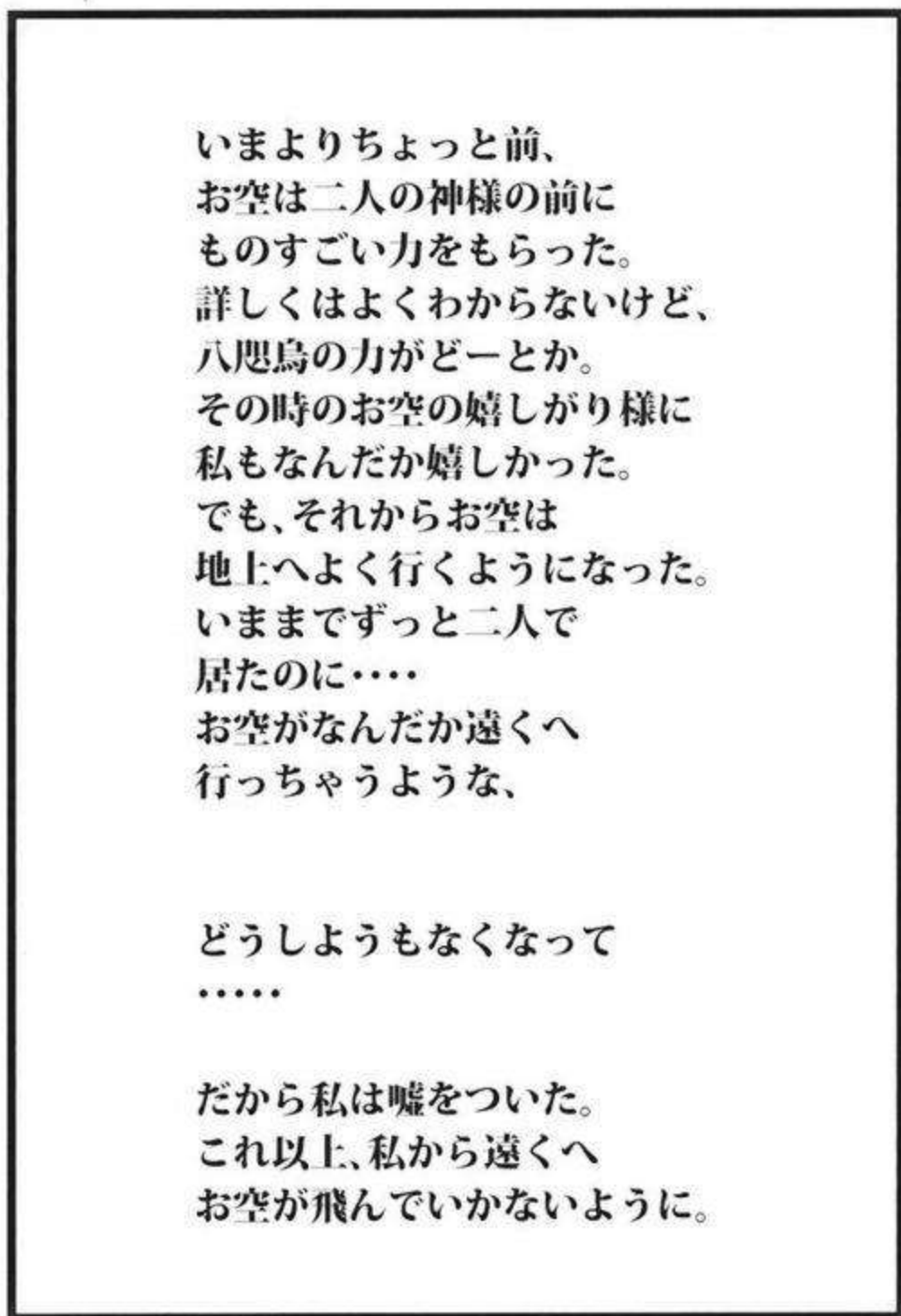
はあ
はあ



お空は……もし……もしも、
力の反動とか
副作用とか、
そんなのが無かったら……

私がそばに
居なくても……
大丈夫なのかな？

いまよりちょっと前、
私は二人の神様の前に
ものすごい力をもら
よくわからないけど
核融合がどーとか、
嬉しくて親友の
お燐にすぐに見せに
その時はお燐も喜ん
すごく嬉しかった。
でも、いつからだったか
私は急になんとか
熱くなって
……として……
どうしようもなくなって
お燐に相談した。
……を得た反動がどーとか、
よくわからないけど
……して、
どうしようもなくなった
……飲むように言われて……



いまよりちょっと前、
お空は二人の神様の前に
ものすごい力をもらった。
詳しくはよくわからないけど、
八咫鳥の力がどーとか。
その時のお空の嬉しがり様に
私もなんだか嬉しかった。
でも、それからお空は
地上へよく行くようになった。
いままでずっと二人で
居たのに……
お空がなんだか遠くへ
行っちゃうような、

どうしようもなくなって
……

だから私は嘘をついた。
これ以上、私から遠くへ
お空が飛んでいけないように。



そっか……
……ううん、
なんでもないよ……お空

さ……続けましょ……

んっ……お燐……

んっ
お燐

んっ
お燐

表紙にしようかと思ったけど
なんかやめた絵です。
もったいないので折角だから
白黒でお送りいたします。
せめて表紙くらいは
明るい感じにしたかった、
というのもありましたので。





この前あげたお金はもう使っちゃったのかい？



だって、今作ってる発明
すぐくお金かかるんだもん

そう言うことなら



たくさん稼がないと

ねっ!!

ふうー
じゃあ今日は
たくさん稼がせて
あげようかな

え?
もう一回
するの?

ちがうちがう

お邪魔します

ぬっ

へえ
本当に可愛いねえ

どど...
どういふことですか

いやー
こいつらに
にとりちゃんの
話したら

是非、
にとりちゃんの
貯金を手伝いたい
って言うからさ

良いじゃないか
オジサン達
お金持ちだよ？

良いから
ほらっ

誰にも言わないって
約束したじゃないですか

いや...

いつも通り
やってくれたら
一杯お金あげるから

んっ

んっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

ほらちやんと
奥まで銜えろよ

おいおい、そんなに見せつけられたら待ってられないだろ

そこは使わないって
約束なのっ!!

だっ、
ダメえ

しゅゅ

しゅゅ

んんん

んんん

んんん

は

は

は

何それ？
「俺は」そんな約束
した覚えはないけど？



いいいた…

ムクムク

あら？
初めてだったのか

まあすぐに
良くなってくるさ





僕がしつかり
広げてあげるよ

いやあああああつ!!

うぐう...

あ...あぐつ

おい、一人で
楽しんでんじゃ
ねーよ

ごめんごめん
君途中だったね

じゃあここの言うのは
どうかな——？

はうっ？

な、何するんですか

そりやもちろん
ここでさっきの
続きを——

いやっ
二つも入らない!!

あー残念
もう入っちゃった

うわあああああ

ぽっ

きつすぎる
いつちまいそうだ

かほ、
あう、
あう、

あ、あ、

僕もそろそろ
うっ——



良かったね
にとりちゃん
一杯お金もらえて

ア

この様子だと
使えるか
わからないけどな

アハハ

完

お主人様。おっぱいしゃべりたい

おっぱいしゃべりなさい



お疲れ様です、Swです。

例大祭恒例のSeNさんとの合同本なわけですが
今回はまさかの成人向け。
たまには違うことしてみようってことで作り始めたんですが
びっくりするくらい難産でした。

今出来ることは詰め込んだと思うんですが
まだまだ足りない部分があるので機会があればリベンジしたいです。

個人的にはにとり虐められて楽しかったですが
やはり短いと色々不完全燃焼ですね。

最後にゲストを描いてくれたeigetuさん、ありがとう御座いました。

それではみなさんまたどこかでお会いしましょう。

さぁ肉食うぞ！

★
後書さ
★





Febrile disease (仮)

発行日:2010/03/14

サークル:ASTRONOMY&TACO

発行者:SeN & Sw

印刷:株式会社ワイズ

ゲスト:eigetū(<http://connyac.blog123.fc2.com/>)

Fedrile disease (飯)



For
Adort
Only